



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

マーケティング・ブランディングによる
まちづくり&人づくり、地域活性化

船木 成記 (ふなき しげのり)

一般社団法人 つながりのデザイン 代表理事



○ 登録者情報

所在地

東京都港区

略歴

<現職の公職等>

長野県学びの県づくりアドバイザー

尼崎市顧問(人材育成担当)

高知大学客員教授

公立諏訪東京理科大学理事

大学教育質保証・評価センター理事

地球環境パートナーシッププラザ運営委員

その他、地域自治体の各種委員・アドバイザーを務めている

* 令和2年度長崎県行財政改革推進懇話会委員

* 伊那市産官学連携拠点整備事業アドバイザー

* 上田市男女共同参画アドバイザー 等

<略歴>

1964年東京生まれ

1989年(株)博報堂入社(マーケティング畑を歩む)

2007年より2年間、内閣府に出向し、男女共同参画局政策企画調査官

2012年より現在まで、尼崎市顧問(～2017年度までは副市長級)

2017年より3年間、長野県信州総合ブランディング担当参与(部長級)

2020年10月に博報堂を早期退職し、一般社団法人つながりのデザインを設立

著書・論文等

共著「市民カーソル・マーケティングのすすめ」 宣伝会議

「学びを起点とした地域づくり・人づくり～人は物語を生きる動物～」 2019年12月公害資料館連携フォーラム基調

講演録(電子書籍)

「ONE TEAM」に向けてどう職員力を高めるか 2020年1月月刊ガバナンス寄稿

〇 マーケティング・ブランディングによる まちづくり&人づくり、地域活性化

取組の内容

1964年生まれ、東京都出身です。社会課題の社会化、およびその解決を目指すソーシャルマーケティングが専門。手がけている分野は、公衆衛生&社会福祉、社会教育、まちづくり、男女共同参画、環境、ソーシャルビジネス支援、長期実践型インターンシップ等。

(株)博報堂在職時に、愛・地球博の基本構想、環境省の「チームマイナス6%」や内閣府の「カエル! ジャパン(ワークライフバランスに関する取り組み)」等をプロデュースするなど、様々なステークホルダーが対話を通じて共有した目標の実現に向け、協働型のプロセスデザインに、長年取り組んできています。2007年から2年間、内閣府男女共同参画局政策企画調査官、2012年より尼崎市顧問(現在も継続)、2017年より2019年まで長野県参与。国と県と市の3つを経験していることが、自分の強みかなと思っています。そして何より、地域活動や市民参加のデザインも手がけていて、地域の自主的な取り組みと行政の間に立って、つなぎ役として協働のまちづくりを手がけてきています。現在は博報堂を早期退職して、令和元年11月に(一社)つながりのデザインを設立し「人は物語を生きる動物」という観点で、アイデンティティ・ブランディングを基軸に地域づくり、まちづくり、人づくりに注力しています。経験学習視点をベースにしながら、学習する地域づくりを目指し、自治体の政策的ブランディング、内発的なシティプロモーション、総合計画等の策定、および行政職員の力量形成支援による、地域の自治力の向上が問題意識の中核にあります。得意技は、様々な関係者がともに学ぶゼミ形式での継続的な学び合いの場を作りながら、課題解決の実践を行うことです。最近では、尼崎市の他、佐賀県の武雄市、長崎県庁でもゼミ的な学びの取り組みが始まりました。もちろん、マーケティング・ブランディング領域の地域各地の相談やサポートの経験も多く、直近では、伝統産業の持続可能性を探るためのサポート(飯山市)や、移住定住支援・地域おこし協力隊のメンターなど(長野県、気仙沼市等)、上田市の男女共同参画事業のアドバイザー、伊那市の新しい産官学民の連携共同拠点のアドバイザーなども務めています。また、ライフワークとしてソーシャルビジネスや東北復興支援の分野でも活動していて、特にNPO法人ETIC. との連携事業(ローカルベンチャーラボ等)も多数経験しています。加えて、大学との関係も深く、大学のブランディングや大学改革、大学を起点とした地域づくり、学生のインターンシップ(CBL等)のプロデュース、高校生と地域の学びの場づくり等、若い世代と地域の出会いの場作りも手がけ始めています。



長崎県庁での職員研修の様子



飯山市のかまくら祭り第20回記念シンポジウムの様子

実績

2008年 内閣府ワークライフバランス推進のためのカエル！ ジャパンキャンペーンの構築

2012年より現在にかけて、尼崎市の顧問としてまちづくり全般（内発的シティプロモーション、インナーブランディング）に関わり、2018年には関西で住んでみたいまち一位に。

2017年より3年間、長野県参与（信州総合ブランディング担当）として、総合計画策定やSDGs推進に携わり、学びと自治の県づくりに関わる

- * 長野県では、まちむら寄り添いファシリテーター養成講座の企画立案、講師を務めている
- * 全国の自治体の職員研修（新規採用職員研修、新任役職者研修、男女共同参画&ワークライフバランス&ダイバーシティ研修、広報研修、政策立案研修、協働のまちづくり研修、ファシリテーション研修等）も数多く担当している
- * 社会起業家育成プログラムや、地域活動のワークショップや講演等も、全国各地で年間30件程度行なっている

工夫した点や苦労した点

上からのリーダーシップではなく、関わる一人ひとりが、「これを成し遂げたのは私たちである」と思えるような、オープンガバナンスともいふべき、自発的主体的なチーム作りを目指しています。なかなか難しいことなのですが、「グループは人を育てる」という、公衆衛生のお師匠さんの言葉を信じて、日々チャレンジしています。

ひとことPR

人口減少、人生100年時代の到来、そして気候変動や新型コロナなど、これまでの前提条件が大きく変わってゆく中、誰もが正解がわからない時代に、対話を通じて協働を育み、問いを共有することで、希望ある明日をみなさんと創っていきたいと思っています。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	○ 中心市街地活性化
○ 6次産業化	○ 空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
○ 経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	○ 商店街活性化
○ 地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
○ 地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	○ 地球温暖化対策
○ 集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	○ その他 SDGs推進について
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	○ DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	○ 民泊・農泊
避難所運営	○ 地域おこし協力隊の推進
感染症対策	○ その他 観光ブランディング
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
○ 滞在・活動の場づくり	○ 起業・事業承継等支援
○ 地域おこし協力隊の推進	○ 空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	○ 地域おこし協力隊の推進
その他	○ その他 受け入れ地域側の支援
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
○ 結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
○ 働き方改革	○ ふるさと教育
○ 子どもの貧困対策	○ 地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	○ その他 インターンシッププログラム活用
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	○ メディア活用策
○ 自治体間連携	○ 効果の把握・評価
○ 住民参加	その他
○ その他 職員の力量形成(地域協働力等)	

関連ホームページ

一般社団法人つながりのデザイン	http://tsunagari-design.org/
-----------------	---

連絡先

メールアドレス	funaki-s [アットマーク] tsunagari-design.org	その他	
---------	--	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を「@」に変えてください。